

「サウンド&アート展 見る音楽、聴く形」 関連イベント 多数開催！



photo by Roberto Masotti

この秋、クリエイティブ・アート実行委員会が東京都教育委員会と共催で開催する「見る音楽、聴く形」をテーマにした展覧会「サウンド&アート展」。

「音」や視覚的な要素を音楽の中に取り込んだ新しい「楽器」や、音を奏でる彫刻やオブジェ、インスタレーションなど、ユニークな作品約40点が一同に会します。

会期中、出展作品の演奏をご鑑賞いただけるコラボレーション・パフォーマンスや、制作者自らによるトーク&デモンストレーション、創造的な音楽ワークショップ、展覧会の意味を深めるディスカッションなどを多数開催いたします。多くのみなさまの参加をお待ちしています。

開催概要

会期：2021年11月6日（土）-11月21日（日）12:00~18:00（入館は17:30まで、会期中無休）

会場：アーツ千代田 3331 1階メインギャラリー

公式ウェブサイト：<https://muse-creative-kyo.com/caec/soundandart/>



主催 クリエイティブ・アート実行委員会
共催 東京都教育委員会
会場協力 アーツ千代田 3331
企画制作 ミューズ・カンパニー
助成 公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人全国税理士共栄会文化財団、
笹川日仏財団、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

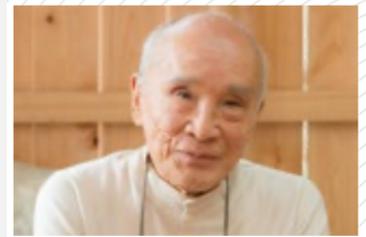
【取材のお申込み・お問い合わせ】
クリエイティブ・アート実行委員会
E-MAIL: sound_and_art@alternative-plan.com
TEL: 080-3574-4021（明石）

注目イベント 1

コラボレーション・パフォーマンス 「谷川俊太郎（オンライン出演）×内橋和久×バシエ」

画家のパウル・クレーは、音楽に触発されて描いた絵画があると言われていま
す。クレーの絵画をモニターで写しながら、クレーの絵をもとに詩を制作した谷
川俊太郎（オンライン出演）による詩の朗読と、内橋和久によるバシエなどの楽
器の即興演奏をお楽しみください。

出演：谷川俊太郎（オンライン出演）、内橋和久
日時：2021年11月16日（火）11：00～11：50
定員：20名
会場：アーツ千代田 3331 メインギャラリー
参加費：2,000円（展覧会入場料は別途）
オンライン配信チケット：1,000円



谷川俊太郎 (Photo: 深淵端徳)



パウル・クレー《黄色い鳥のいる風景》1923年
個人蔵 ©Zentrum Paul Klee, Bern, Archiv

注目イベント 2

創造的な音楽づくり&楽器づくりワークショップ 「パレット・ソノールを使った小学生&指導者向け音楽ワークショップ」

バシエ兄弟の作る音響彫刻は大型のものが多かったため、兄のベルナール
が子ども用に小型の音響彫刻を考案しました。それがバシエの教育音具
「パレット・ソノール」です。実際に演奏して響きを味わいながら、色と
りどりの音の世界を一緒に作りましょう。ワークショップ前半は小学生
対象、後半は指導者の方向けに「パレット・ソノール」の使い方を紹介し
ます。

講師：岡田加津子
日時：2021年11月13日（土）10：10～11：55
対象者・定員：前半 10:10-11:00 / 小学生 10名
後半 11:10-11:55 / 指導者、創造的な音楽づくりに興味のある大人 5名
参加費：小学生 1,500円、指導者、創造的な音楽づくりに興味のある大人 3,000円（展覧会入場料は別途）



京都市立芸術大学、Photo: SHINOBU ANZAI

注目イベント 3

ディスカッション「楽器をつくる、社会をつくる」

「楽器をつくる」という実践は、どのような美学的、文化的、そして社会的意味があるのでしょうか。コロナ
禍の中で社会や経済が大きな転換期を迎えている今、芸術はどのように変化するのでしょうか。芸術と社会に
おいて現代求められている「創造性」とは何なのでしょう。 「Sound& Art」展を手がかりにして、今回の展覧
会学術企画協力者の毛利嘉孝（東京藝術大学教授）と中川克志（横浜国立大学准教授）をモデレーターにアー
ティストや研究者と徹底的に議論します。

モデレーター：毛利嘉孝（東京藝術大学国際芸術創造研究科教授）、中川克志（横浜国立大学大学院都市イノ
ベーション研究院准教授）
パネリスト：柴田礼子（創造的な音楽教育家・シュピールハウス主宰）、佐倉統（東京大学大学院情報学環教
授・理化学研究所チームリーダー）
日時：2021年11月20日（土）14：00～16：00
会場：アーツ千代田 3331 ラウンジ
定員：15名
参加費：無料（ただし、入場時に展覧会入場チケットをご提示ください。）
※オンライン配信予定。詳細は展覧会公式ウェブサイトをご覧ください。

ここで紹介したイベント以外にも、さまざまなプログラムが多数予定されています。
詳しい内容は、同封したフライヤーか、公式ウェブサイトの「イベント情報」ページをご覧ください。

開催基本情報

展覧会名	サウンド&アート展 -見る音楽、聴く形	
会期	2021年11月6日(土)～2021年11月21日(日) 12:00-18:00 ※入場は17:30まで ※会期中無休	
入場料	一般1,200円/高校・大学生600円/中学生以下300円/未就学児無料 ※新型コロナウイルス感染症予防の観点から、日時指定予約制を導入します。 ※会場に余裕がある場合のみ、当日窓口にてチケットを販売いたします。 当日入場料：一般1,500円/高校・大学生900円/中学生以下600円	
主催	クリエイティブ・アート実行委員会	
共催	東京都教育委員会	
会場協力	アーツ千代田 3331	
企画制作	ミューズ・カンパニー	
助成	公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人全国税理士共栄会文化財団、 笹川日仏財団、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団	
監修	毛利嘉孝(東京藝術大学教授)、中川克志(横浜国立大学准教授)	
出展 アーティスト (五十音順)	一柳慧 invisi dir 宇治野宗輝 金沢健一 齋藤鉄平 園部良 武満徹 フィル・ダドソン：フロム・スクラッチ 西原尚 フランソワ・バシエ ベルナール・バシエ	ピエール・バスティアン FUJI TA 藤田クレア 松本秋則 明和電機 吉村弘 ハンス・ライヒェル マーティン・リッチズ ルイージ・ルッソロ(再制作：多摩美術大学芸術科、監修：秋山邦晴)

新型コロナウイルス感染症等の影響により、予告なく予定および展示内容を変更することがあります。ご来館の前に、ホームページ等でご確認ください。また、ご来館に際し、マスクの着用、手指の消毒、検温、入館票のご記入をお願いします。

ステートメント

展覧会を主催するクリエイティブ・アート実行委員会は、これまで、多様な人々が共に創造することから新しいアートの可能性を探る「クリエイティブ・アート・スクール」を、30年にわたり開催してきました。その目指すところは、創造的な思考を広げることにあります。特に「創造的な音楽づくりワークショップ」では、既存の楽器を楽譜通りに演奏するところから、自らの発想で楽器の異なる奏法を発見し、音楽をつくり(作曲)、参加者同士が共に創ることをテーマとしてきました。

ここでは、そこからさらに踏み込み、20世紀以降に作られた新しい楽器、あるいは自動演奏装置を創り出すことで音楽づくりの基盤を自ら変えていこうとする活動自体に目を向けます。そのような楽器や装置を紹介することが、ひいては、組織や社会の基盤を変えていくことにも通じるのではないかと考えるからです。

楽器であり、美術作品でもある作品群は「音」と「形」のはざまで見える人を取りこにすることでしよう。まさに唯一無二、オリジナルな作品をお楽しみください。



宇治野宗輝《The District of Plywood City》
(©UJINO Courtesy of ANOMALY, Photo by ただ(ゆかい))

広報画像

出展作品の画像を広報画像としてご提供いたします。ご希望の方は、画像をご指定いただき、必要事項[貴社名/ご担当者様名/TEL/貴媒体名/掲載・放映予定日]をご記入のうえ、リリース下部に記載の宛先までメールでご連絡いただきますようお願いいたします。

提供可能画像一覧

- invisi dir 《KO-TONE スパイラル木琴》
- 宇治野宗輝 《The District of Plywood City》
- 金沢健一 《振動態一円 900》 《振動態一正方形 900》 《VIBRATILE SHAPE 2003》
- 齋藤鉄平 《波紋音》
- 園部良 《Sonobe-ハンドパン》
- フィル・ダドソン：フロム・スクラッチ 《PVC ロング・パイプ・ステーション》 《Pacific 3,2,1,Zero (Part1) 1982》
- ピエール・バステリアン 《mechanised sanza》 《MECCANO MUSIC》
- ベルナルド&フランソワ・バシェ 「パレット・ソノール」
- フランソワ・バシェ 《勝原フォーン》
- 「アプレ・バシェ」 《RS タイプ》 (制作：GEIDAI FACTORY LAB (川崎義博、マルティ・ルイツ、田中航))
- FUJII|||||TA 《イントナルモーリ&"Landrumori 2021" (Video work)》
- 藤田クレア 《Invisible soundscape ~version 1: (1 + v5)/2+x~》
- 西原尚 《勤奮機械》
- 松本秋則 《竹音琴 (チクオンキン)》
- 明和電機 《オタマトーンジャンボ》 《セーモンズII》 《マリнка》 《電動ノックマンジャンボ》 《ザ・スパンカーズ》
- ハンス・ライヒェル 《ダクソフォン》
- マーティン・リッチズ 《Thinking Machine》



西原尚 《勤奮機械》 (Photo:台南市美術館)



金沢健一 《振動態一正方形 900》



フィル・ダドソン：フロム・スクラッチ
《PVC ロング・パイプ・ステーション》
(Photo:Philip Dadson)

出展作家 個別取材のご案内

出展作品への個別取材のご希望も承っています。ご希望の方は、取材を希望される作家名と、必要事項[貴社名/ご担当者様名/TEL/貴媒体名/掲載・放映予定日]をご記入のうえ、リリース下部に記載の宛先までメールでご連絡いただきますようお願いいたします。

個別取材 対応作家

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>invisi dir <input type="checkbox"/>宇治野宗輝 <input type="checkbox"/>金沢健一 <input type="checkbox"/>園部良 <input type="checkbox"/>FUJII TA <p>※海外滞在中のため、オンライン取材のみ対応可能</p> | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>藤田クレア <input type="checkbox"/>西原尚 <input type="checkbox"/>松本秋則 <input type="checkbox"/>明和電機 |
|---|--|

【取材のお申込み・お問い合わせ】
 クリエイティブ・アート実行委員会
 E-MAIL: sound_and_art@alternative-plan.com
 TEL: 080-3574-4021 (明石)

【本事業に関するお問い合わせ】
 クリエイティブ・アート実行委員会
 E-MAIL: musekk@aol.com
 TEL: 03-6426-5182 (伊地知、廣川)